

繪本唱歌に於ける拍手とリズムに就いて

みどり會音樂研究部

弘田龍太郎先生

御指導

最近幼児の音楽が一層重要視されて参りました折柄、こゝに改めて幼児の唱つて居ります唱歌の拍子、リズム等に就いて振り返つて見たいと存じます。

さて幼児の唱歌は「お手々つないで」「夕やけ小やけ」等をはじめとして數へ切れないう程ありますが、幼稚園に於いて最も多く且つ廣く使はれてゐるのは繪本唱歌だと存じます。それで、この繪本唱歌をその代表として取り上げ、四冊四十曲を通じて拍子及びリズムに就いて種々分類致しましたところを述べさせて頂きます。

一、拍子に就いて

春の巻に於いて

四分の二拍子——九曲

テフテフ。タンボボ。ママゴト。アカチ

ヤン。マリナゲ。オヤツ。エンソク。オニゴツコ。ジドウシヤ。

四分の三拍子——一曲

コヒノボリ。

夏の巻に於いて

四分の二拍子——九曲

オヒサマ。チューリップ。キンギョ。ア

サガホ。カミナリサマ。ミヅアソビ。スナ

アソビ。オウマ。ナミ。

四分の四拍子——一曲

テンノウヘイカ。

秋の巻に於いて

四分の二拍子——八曲

ダルマサン。ウサギ。カケツコ。オヤス

ミ。プランコ。オミヤゲ。ナハトビ。タン

ジャウビ。

四分の三拍子——一曲

オツキサマ

四分の四拍子——一曲

ヒヨコ

冬の巻に於いて

四分の二拍子——五曲

ユキ。オカアサマ。ピアノ(前半)。オサ

ル。オヒサマ。マママキ。ギツコンバツタ

ン。

四分の三拍子——一曲

ツミキ

四分の四拍子——一・五曲

ピアノ(後半)。ユメ。

拍子	楽曲數	%
四分の二拍子	三二・五曲	八一・三五%
四分の四拍子	三・五曲	八・七五%
四分の三拍子	三曲	七・五%
八分の四拍子	一曲	二・五%

八分の四拍子——一曲

オンヤウグワツ。

以上をまとめて見ると次の様になります。

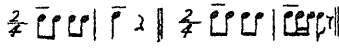
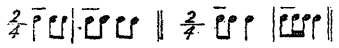
表を見てもわかります様に、結局幼児には四分の二拍子が最も適してゐると思はれます。

二、リズムに就いて

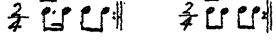
一定のリズムは明瞭な拍子が先づ決められてから表れます。而して拍子を最もよく確定するには二小節を満たす事でありま

四分の二拍子

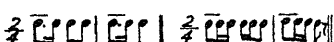
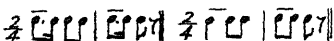
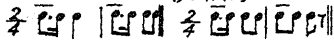
(テフテフ)



(エシツク)



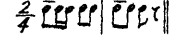
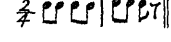
(クソボ)



マリナゲ



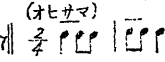
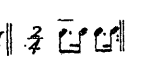
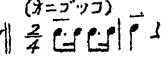
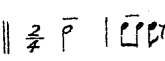
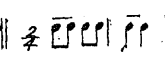
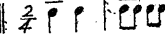
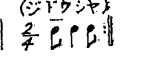
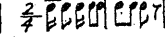
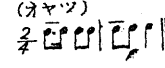
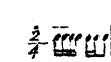
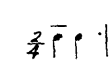
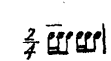
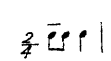
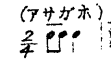
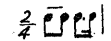
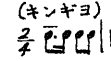
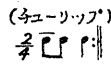
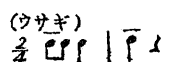
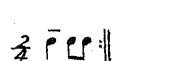
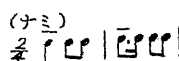
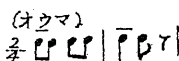
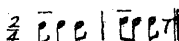
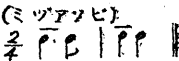
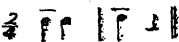
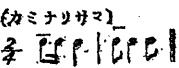
(ママゴ)



(一) 四分の二拍子
アカチヤン、スナアソビ、ダルマサン
ブランコ、ユキ、
オカアサマ、ピアン
(前半) キツコン
バツメン、オヒオサマには異つた
リズムが無くて、

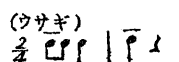
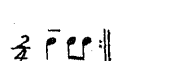
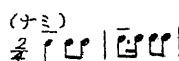
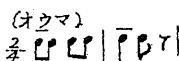
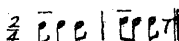
す。従つてこの繪本唱歌のリズムの研究も二小節を取つて致しました。
こゝに拍子別によるリズムを拾つて見ませう。

結局繪本唱歌に於ける四分の二拍子のリズムは以上五十九種であります。

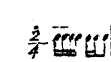
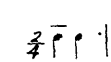
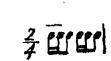
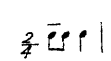
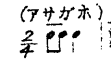
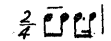


アカチヤン、スナアソビ、ダルマサン

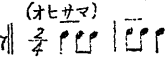
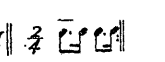
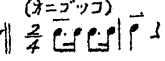
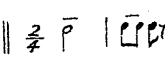
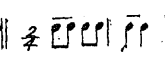
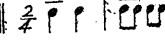
(ミツアソビ)



(キンギヨ)



(ジロウヤ)



(オニゴッコ)

(オヒサマ)

(テシウヘイカ)

(ピア) 後半)

(二) 四分の四拍子

(オハトビ) (カケッコ)

(タンジヤウビ) (オヤスミ)

(ママキ) (オサル)

(オミヤゲ)

其の中 屢々用ひられてゐるリズムを上に擧げて見ませう。以上のリズムが比較的多くの曲中に含まれ、且つ屢々用ひられて居ります。

(基本的なりリズムは次の通りであります)。

(オシヤウグワツ)

(四) 八分の四拍子

(コヒノホリ)

(オツキサマ)

(三) 四分の三拍子

以上十五種であります。

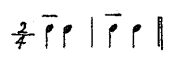
(ヒヨコ)

(ユメ)

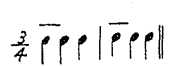
以上四種であります。リズムは常に時間的關係でありませんが、之には必ず強部と弱部とを生じます、この二つが結合して、リズムを一層明瞭にします。

ツミキには異れるリズムもなく、以上六種であります。

(四分の二拍子)



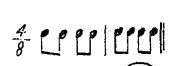
(四分の三拍子)



(四分の四拍子)

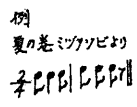


(八分の四拍子)



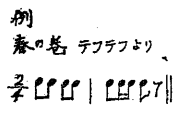
(強部
中強部
弱部)
て記す)

の時
は強
部が
移動
します。



(強部—中強部—に記す)

然し樂曲にては必ずいつも基本的なりズムばかりで出来ては居ません。この中の一つの音が、二つに、又は夫れ以上分れ、又は二つ又は三つ四つ集つて一つの音となり、或は音符が休止符に變つたり等して、種々なリズムを生ずるのであります。例へば弱部の音が二つに分れた場合はその始めの音に、小さい強部を生じます、一々くわしく言へばむづかしくなり
ますので、二拍子は強弱—強弱—強弱といふ原則でゆきま
す。
三拍子は強弱弱—強弱弱
ですので小節始めの強だけ
に重きを置き四拍子は強・弱・中強・弱です
ので強・○中強○だけにします、又切分音



此の様に強部及び弱部よりなるリズムも樂曲の内容が美しいものやはらかいもの、或は情味のあるものには、其のリズム的に失する事は避け、曲の内容にしたがつて演奏されるべきであります。その際に表れたりリズムには強部、弱部の關係が明瞭でなくとも、その底には常に此の強弱の關係が流れてゐる。然し舞曲、行進曲の様にリズムが明瞭であつて始めて其の曲の内容が發揮できるものは勿論明瞭に演奏されるべきで、この様な曲は、リズム的な曲と云ひます。唱歌にても舞曲行進曲と同様に明瞭なりズムをするものがあります。これは快活なものや喜ぶ幼兒の唱歌に最も多く表れて來ますのは全く自然な事でありませう。こゝに於てリズムは明瞭に表はされねばなりません。

以上述べました様に、幼稚園に於けるリズムは、他の曲を見ても大體この範圍のものが用ひられて居る様であります。故に私共が作曲をする場合、又は教材を選ぶ時にも以上の事を考慮し、是等以外のより難しいリズムは避ける方がよいと存じます。又、リズム遊びの如きリズムの指導の場合も同様で、むづかしいもの、又、幼兒に適さないリズムは用ひない方がよいと存じます。
リズムは音樂の重要な要素であります。故にこの實際的の、表現法、又、リズムのつ内容の研究 是等は私共保育の任に當る者の、大いに研究すべき問題であると思ひます。大いにこれを研究し、充分な自信と實力とを持つて幼兒を指導して参り度いので御座居ます。こゝに於て以上の述べました拙い發表が、諸姉の御研究の上に少しでもお役に立つなら無上の光榮と存じます。